

福生市の広報紙が電子ブックとして読めるようになりました

秘書広報課が編集・発行する「広報ふっさ」が、インターネットブラウザや専用アプリケーション(※)から電子ブック版として読めるようになります。

電子ブック版「広報ふっさ」は、電子ブックの特性でもある「検索機能」や「SNS 等での共有機能」など数々の機能が追加されることにより、従来市のホームページで提供している PDF 版よりも利便性が高くなっています。また、広報紙を読めるチャンネルを増やすことで、特にスマートフォンなどと親和性の高い、若い世代に広報紙を読んでもらいたいと考えています。

(※)アプリケーション版は今後対応予定(後述)

▼インターネットブラウザでの電子ブック閲覧

株式会社ニシカワが運営する、多摩地域に特化した電子ブックのポータルサイト「TAMA ebooks」では、広報ふっさ平成 29 年 1 月 4 日号から、広報紙の電子ブック版を閲覧できます。

「TAMA ebooks」は、パソコンとスマートフォンブラウザの両方の閲覧に対応しており、機器を問わず快適に広報紙を読むことができます。

また、名前のとおり、同サイトは多摩地域に特化したホームページとなっており、福生市の広報紙以外にも、各市のイベント情報や地域の情報を見ることができるポータルサイトとなっています。



←TAMA ebooks の QR コード
→スマートフォンでの電子ブック閲覧のイメージ



▼スマートフォンアプリケーションによる電子ブック閲覧

株式会社ホープが提供する、スマートフォン用アプリケーション「マチイロ」は、行政情報の配信に特化したアプリで、全国 450 の自治体で(2017 年 1 月時点)導入されています。

多摩地域では八王子市などが導入していますが、西多摩では福生が初めての運用となる予定です。現在、協定の締結に向けて作業を進めています(運用を開始次第、別途プレスリリース等をさせていただきます)。

今後もさまざまな方法で、市民の皆さんにとって、市政情報への簡便なアクセスを追求していきたいと考えています。※なお両サービスとも、市側の掲載料や市民の方の利用料は無料となっています。

【問合せ】秘書広報課広報広聴係 担当：池田 電話 042-551-1529 (直通)